

江戸時代文化史
（小説・俳諧・国語学史・旅行）

一般科（国語）　教授　修士（文学）

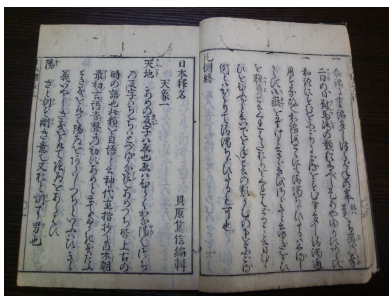
土居 文人 ｜ Doi Fumito

Email fumito@kobe-kosen.ac.jp

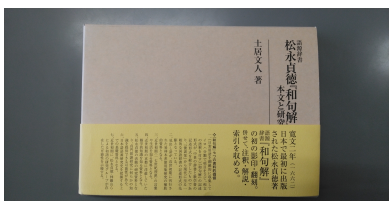
分野等 日本近世文学／国語学史

研究テーマと内容

・日本語の語源観に関する研究
語源は国語辞書編纂に必要な情報であるが、日本語については、定説となる語源説を提示できないのが普通である。現在、江戸時代の古典学者、国語学者、および一般の人々がどのような語源観を持っていたかを探る研究をおこなっている。
・江戸時代の京都地誌に関する研究
道中記・名所案内記などの地誌にはさまざまな文学的情報が盛り込まれており、それが当時の教養の一部を形成していたと考えられる。現在、古典学者北村季吟が執筆した京都地誌『菟芸泥赴』の研究をおこなっている。



貝原益軒『日本釈名』
（1700年刊の語源辞書。架蔵本）



著書『松永貞徳『和句解』本文と研究』

最近の実績

・『語源辞書
松永貞徳『和句解』本文と研究』和泉書院、2015年（単著）
・北村季吟の京都地誌『菟芸泥赴』の諸本について 「国語国文」、第86巻第5号、京都大学文学部国語学国文学研究室編、2017年5月
・『京都大学蔵艸原文庫選集』第十巻臨川書店、2019年（執筆分担）

興味のあること・つながりたい分野

・欧米の辞書編纂史・語源研究史
・江戸時代の旅行と観光

出前授業・リスキリングテーマ

・日本語語源研究史概説

キーワード：#松永貞徳 ／#語源研究史 ／#京都地誌



古典の世界にイケメンをたずねて

一般科（国語）　准教授　博士（文学）

石原 のり子 ｜ Ishihara Noriko

Email　kcct-ishihara@g.kobe-kosen.ac.jp

分野等　日本文学（古代・中世）／国語教育／歴史物語

研究テーマと内容

平安時代成立の歴史物語『大鏡』についての研究。
『大鏡』は摂関政治の生き証人として設定された語り手が、道長を起点として、その血統を遡る形で摂関家嫡流の系譜を認定し、摂関政治史を語る物語である。〈主流〉と〈傍流〉は峻別されており、その意識は極めて明確である。
一方、道長の栄華を称えながら、ときに批判的な姿勢を見せる。このアンビバレントな姿勢はどこからくるのか。この疑問に対し、これまでの〈主流〉〈傍流〉という枠組みにとらわれることなく、『大鏡』の新たな読みを提示する。
古典文学作品を用い、総合的な国語力を育成する授業モデルの構築にも取り組んでいる。

最近の実績

・平安期の和歌における「コケ」の諸相
・「蘿衣」と「苔の衣」―歌語成立の過程についての考察
・「読み解き,伝え合う」探究型の古典授業
・学習者との共有を核にしたルーブリック作成の試み
・『大鏡』における藤原隆家--実仁親王・輔仁親王を視座として
『大鏡』における兼家と三条天皇--もうひとつの系譜

興味のあること・つながりたい分野

・歴史物語の研究（『大鏡』『栄花物語』）
・古典教材を利用した総合的国語力育成
・新学習指導要領
・日本文学におけるコケ（蘚苔類）の研究

出前授業・リスキリングテーマ

・『源氏物語』への招待
・平安時代の貴族と政治
・『大鏡』の世界へようこそ

キーワード：#大鏡 ／#源氏物語 ／#国語教育



日本文学において「詩」とはなにか

一般科（国語）　講師　博士（文学）

武久 真士 ｜ Takehisa Makoto

Email　takehisa@kobe-kosen.ac.jp
kcct-takehisa@g.kobe-kosen.ac.jp

分野等　日本近代詩／日本近代文学／ポピュラー音楽

研究テーマと内容

・1930年代詩の研究
モダニズムを経た1930年代詩がどのように「詩」としてのアイデンティティーを確立しようとしたのか、研究しています。

・近現代詩とコミュニティの関係についての研究
詩がどのようにコミュニティを形成し、あるいはコミュニティにずれを生み出すのか、研究しています。

・Jpopの歌詞に関する研究
ポップスや歌謡曲の歌詞までを含めて「詩」とみなし、詩史の中に位置づけることを試みています。

最近の実績

・「三好達治の四行詩における〈写生〉と〈風景〉―「主客両観」論を手がかりに 」、『昭和文学研究』 (86) 、2023・3
・「一九三〇年代の詩壇における形式論―春山・萩原論争を手がかりにー 」、『SAKU』 (88) 、2023・12
・「《参加》と《動員》の詩学――佐藤一英「聯」論」、『阪大近代文学研究』（23）、2025・3

興味のあること・つながりたい分野

・和歌、俳句、川柳など時代を問わない韻文に関する研究
・ポピュラー音楽に関する研究
・政治思想史や都市設計などの、共同体あるいはコミュニティに関する研究

出前授業・リスキリングテーマ

・日本近代の名詩を読んでみよう
・中原中也の生涯
・昭和の名詩、名詩人
・日本近現代詩と文芸批評

キーワード：#詩 ／#日本文学 ／#ポピュラー音楽



日本近現代史

一般科（人文社会）　教授　博士（学術）

深見 貴成 ｜ Fukami Takashige

Email　tfukami@kobe-kosen.ac.jp

分野等　日本近現代史

研究テーマと内容

・主に大正・昭和期の系統農会に関する研究
・郡制・郡役所についての研究
・近代日本の官僚制についての研究
日本の官僚制や農業団体の構造を地域から考察して、近代社会のありようを考えます。

最近の実績

・郡役所廃止以降の地方中間機関について
・近現代日本官僚制の一側面：官吏減俸と恩給の問題を中心に

興味のあること・つながりたい分野

・歴史学
・地域史
・官僚制

出前授業・リスキリングテーマ

・地域、特に兵庫県内の近代史

キーワード：#系統農会



無理をしない自治会活動・まちづくり

一般科（人文社会）　教授　文学修士

八百 俊介 ｜ Yao Shunsuke

Email　kcct-yao@g.kobe-kosen.ac.jp

分野等　地域社会組織／共有財産

研究テーマと内容

○地縁集団の運営・組織に関する研究
①共有財産の管理、活用を視点とした地域特性の解明
②都市部における地縁集団の活性化策の検討
③都市部における街区公園の住民管理

最近の実績

・会計から見た自治会活動の評価
・地縁集団の住民構成と機能

興味のあること・つながりたい分野

・住民による街区公園の管理体制
・地縁集団の活性化策

出前授業・リスキリングテーマ

・調べたことを地図で表そう（小学生）

キーワード：#自治会 ／#入会林野



ユーラシア東方地域の前近代手工業を尋ねて

一般科（人文社会）　特任教授　文学修士

町田 吉隆 ｜ Machida Yoshitaka

Email　machida@kobe-kosen.ac.jp

分野等　東洋史／中国陶磁史／歴史学

研究テーマと内容

ユーラシア東方地域における前近代手工業史

最近の実績

・磚塔建築材料としての磚瓦の生産について－慶州白塔の例を中心に－（2025年）
・金代の陶磁器生産と流通（2019年）
・元代応昌路城址の復原に関する基礎的考察（2017年）

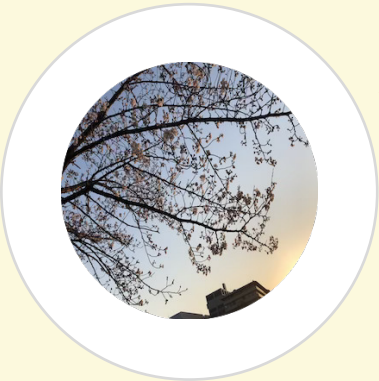
興味のあること・つながりたい分野

・歴史学に関すること

出前授業・リスキリングテーマ

・日本と世界の他地域のつながりをモノの移動や技術の交流から考える（中学生）

キーワード：#歴史学 ／#手工業 ／#ユーラシア東方地域



「世界」と「人生」を哲学する

一般科（人文社会）　講師　修士（文学）

山本 舜 ｜ Yamamoto Shun

Email　shun-y@kobe-kosen.ac.jp

分野等　日本哲学史／西田哲学／数理哲学

研究テーマと内容

近代の日本人に、西洋に見られない独創的な哲学を展開した哲学者として、西田幾多郎(1870-1945)という人がいます。非常に難解な哲学を展開した思想家ですが、実は幼い頃より数学に興味を持ち、その関心を維持しながら哲学を行なった人物でもあります。

この「数学」という観点から西田哲学を研究し、その論理を取り出すことを目指しています。最近は、応用関係も少しずつ手を広げて、応用倫理学の中の生命倫理、環境倫理、技術者倫理、企業倫理、情報倫理にも関心を寄せています。

これからの科学技術の発展を考える上で、日本の哲学をなにかしらヒントにできないか、模索中です。

最近の実績

・「初期田辺の「直観と反省」の数理哲学」『西田哲学会年報』第19号、西田哲学会、2022年
・「極限概念と自覚――西田幾多郎と田辺元の岐路――」『哲學研究』第607号、京都哲学会、2022年
・「虚無と非有――西田批判以前の田辺元の「絶対無」理解――」第37回 暁烏敏賞（奨励賞）受賞論文、石川県白山市、2021年

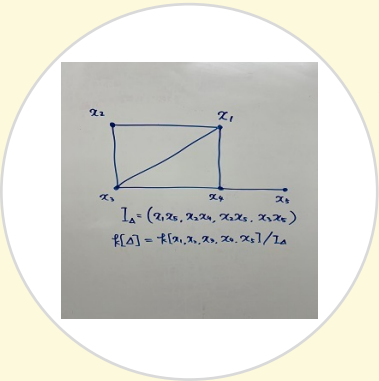
興味のあること・つながりたい分野

・哲学の観点から見た代数学
・数学史、科学史、科学哲学史
・応用倫理学（技術者倫理、企業倫理、情報倫理）

出前授業・リスキリングテーマ

・哲学カフェ
・日本哲学とはなにか
・クリティカル・シンキング

キーワード：#哲学 ／#倫理 ／#思想



凸多面体の組合せ論とグレブナー基底の理論の代数的諸問題への応用

一般科（数学）　教授　博士（理学）

北村 知徳 ｜ Kitamura Tomonori

Email　tomonori@kobe-kosen.ac.jp

分野等　数学（計算可換代数・代数的組合せ論）

研究テーマと内容

・スタンレー・ライスナー環上の微分作用素環の構造の組合せ論的研究
非可換グレブナー基底の理論による多項式環上の微分作用素環の研究をスタンレー・ライスナー環上の微分作用素環の研究に拡張するためには、スタンレー・ライスナー環上の微分作用素環の代数的構造を解明することが必要である。一方、スタンレー・ライスナー環は単体的複体に付随して定義される環である。そこで、凸多面体の組合せ論の見地から、スタンレー・ライスナー環上の微分作用素環の代数的構造を研究している。

最近の実績

・スタンレー・ライスナー環上の微分作用素環の構造の組合せ論的研究
・スプライン代数の代数的組合せ論に関する研究

興味のあること・つながりたい分野

・凸多面体の代数的組合せ論
・計算可換代数分野

出前授業・リスキリングテーマ

・多面体の組合せ論入門
・グレブナー基底入門

キーワード：#グレブナー基底　／#可換代数 ／#代数的組合せ論

神戸市立工業高等専門学校



シュレーディンガー型作用素と分数積分作用素の評価に関する研究

一般科（数学）　教授　博士（理学）

菅野 聡子 ｜ Sugano Satoko

Email　sugano@kobe-kosen.ac.jp

分野等　実解析／偏微分方程式

研究テーマと内容

・シュレーディンガー型作用素の評価に関する研究
n次元ユークリッド空間上のシュレーディンガー作用素について、ポテンシャルが非負の多項式を含むようなクラスに属するものを研究対象とする。この作用素に対しては、基本解の評価およびそれに関連したいくつかの作用素のL^p有界性などが知られている。さらに、より高階の場合などについてどのような評価が成り立つか研究中である。

最近の実績

・L^p boundedness of higher order Schrodinger type operators
・Some inequalities for generalized fractional integral operators on generalized Morrey spaces and their remarks

興味のあること・つながりたい分野

・シュレーディンガー作用素
・分数積分作用素
・モリー空間

出前授業・リスキリングテーマ

・
・
・

キーワード：#シュレーディンガー作用素 ／#リバースヘルダークラス ／#分数積分作用素

神戸市立工業高等専門学校



仮想サーバシステムと仮想ネットワークで構築する情報インフラストラクチャー

一般科（数学）　教授　修士(理学)

横山 卓司 ｜ Yokoyama Takuji

Email　takuji@kobe-kosen.ac.jp
kcct-takuji@g.kobe-kosen.ac.jp

分野等　代数幾何学／情報システム／情報セキュリティ

研究テーマと内容

仮想サーバシステムと仮想ネットワークで構築する
情報インフラストラクチャー

最近の実績

・神戸高専の情報システムの構築
・神戸高専内の情報ネットワークの設計・構築

興味のあること・つながりたい分野

・DX(デジタルトランスフォーメーション)
・情報セキュリティ

出前授業・リスキリングテーマ

・情報システム構築法
・数独

キーワード：#システム ／#セキュリティ ／#ネットワーク



数の性格

一般科（数学）　教授　修士（理学）

吉村 弥子 ｜ Yoshimura Miko

Email　miko@kobe-kosen.ac.jp

分野等　整数論

研究テーマと内容

・整数論に関する研究
特に、保型形式に興味があります。

最近の実績

・Γ 0 (5) の Siegel 保型形式の検証

興味のあること・つながりたい分野

・数に関する話題
・数学を地域活動に活かすこと

出前授業・リスキリングテーマ

・教養としての数学

キーワード：#整数論 ／#保型形式

神戸市立工業高等専門学校



結び目理論

一般科（数学）　特任教授　修士

児玉 宏児 ｜ Kodama Kouji

Email　kdm@kobe-kosen.ac.jp

分野等　結び目理論／トポロジー

研究テーマと内容

結び目の不変量計算アルゴリズム。

最近の実績

・結び目不変量計算ソフトウェア
・Ruby 言語およびSather 言語の多項式計算ライブラリ。

興味のあること・つながりたい分野

・位相幾何
・計算アルゴリズム

出前授業・リスキリングテーマ

・位相幾何
・結び目理論

キーワード：#Knot ／#結び目



多種Lotka-Volterra非自励競争系の解の漸近的性質

一般科（数学）　准教授　博士（理学）

谷口 公仁彦 ｜ Taniguchi Kunihiko

Email　kunihiko@kobe-kosen.ac.jp

分野等　微分方程式論

研究テーマと内容

共通の食糧を争う競争環境下にあるN種類の生物の個体群密度の増加率に関するLotka-Volterra競争系において、生物学的観点から、

- 種の交配パターンや季節変動、気候変動による影響を考慮し、内的増加率や競争係数が時刻に依存
- 生物のサイズや種の習性などの影響を考慮し、個体群密度による相互作用が非線形
- 性成熟や妊娠期間による遅延効果の存在から、過去の状態の影響を考慮

を踏まえた時間遅れを持つ多種Lotka-Volterra非自励競争系の解がもつ漸近的性質について研究を行っている。

最近の実績

- Permanence for a generalized nonautonomous Lotka-Volterra competition sys- tem with delay
- Extinction in a two-species nonatunomous Lotka-Volterra competition system

興味のあること・つながりたい分野

・

出前授業・リスキリングテーマ

・

キーワード：#Lotka-Volterra ／#非自励系 ／#競争系

神戸市立工業高等専門学校



シューアテストを用いた作用素の解析

一般科（数学）　准教授　博士（数理学）

山路 哲史 ｜ Yamaji Satoshi

Email　yamaji@kobe-kosen.ac.jp

分野等　関数解析学

研究テーマと内容

・シューアテストを用いた作用素の解析

シューアテストとは非負関数を積分核とする積分作用素の有界性を調べる際に用いる定理であり、ある条件を満たす正値関数が存在すれば作用素が有界であることがいえる。より一般的な状況で正値関数を構成し、作用素の性質を調べていくことを考える。

最近の実績

・Little Hankel operators from Bloch type spaces into another
・Little Hankel operators on logarithmic Bloch type spaces

興味のあること・つながりたい分野

・表現論
・再生核ヒルベルト空間

出前授業・リスキリングテーマ

・線形代数学

キーワード：#Bergman kernel ／#little Hankel operator

神戸市立工業高等専門学校



複素多様体上の曲率に関して特別な条件をみたすケーラー計量について

一般科（数学）　講師　博士(理学)

青井 顕宏 ｜ Aoi Takahiro

Email　aoi@kobe-kosen.ac.jp

分野等　複素幾何学／微分幾何学／多重ポテンシャル論

研究テーマと内容

曲率に関して特別な条件を満たすケーラー計量に興味があり、特に重要なものとして定スカラー曲率ケーラー計量やケーラー・アインシュタイン計量を研究しています。これらはいずれも非線形偏微分方程式の解として得られますが、その存在・非存在は非常に微妙な問題で、様々な分野の手法を用いて調べられています。そのような計量の存在・非存在を問う問題やその構成に関する問題について、ある種の境界値問題の観点から研究を行っています。

最近の実績

・On uniform log K-stability for constant scalar curvature Kähler cone metrics
・Skoda-Zeriahi type integrability and entropy compactness for some measure with L^1-density

興味のあること・つながりたい分野

・K^β-安定性
・Gibbs安定性
・幾何学的フロー
・非アルキメデス幾何
・正値性

出前授業・リスキリングテーマ

・
・
・

キーワード：#定スカラー曲率ケーラー計量 ／#多重劣調和関数 ／#対数的K安定性

神戸市立工業高等専門学校



学生実験とIT機器の併用で化学を楽しむ

一般科（理科）　教授　博士（工学）

佐藤 洋俊 ｜ Sato Hirotoshi

Email hsatoh@kobe-kosen.ac.jp

分野等 化学教育／分析化学

研究テーマと内容

化学の学生実験を行う中で、iPadなどのIT機器を併用し、学生が興味・関心を深められる教育実践を行っています。

最近の実績

・高専教養化学における探究型実験への生成 AI 導入事例

興味のあること・つながりたい分野

・化学実験と併用できそうな新たなIT機器

出前授業・リスキリングテーマ

・「色々な実験と iPad で化学を楽しもう」などと題して公開講座を実施しています（小中学生対象）

キーワード：#化学教育



コケ植物の秘めたる力を追いかける

一般科（理科）　准教授　博士（工学）

大塩 愛子 ｜ Oshio Aiko

Email　oshio@kobe-kosen.ac.jp

分野等　コケ植物／植物培養／植物生理

研究テーマと内容

・コケ原糸体の工業的利用に関する研究
・アルミドロス含有基盤材への植物育成に関する研究
・古典文学にみるコケに関する研究

様々な生育環境から採取したコケ原糸体を培養し、その過程で見られる生長特性を形態観察や生長量の測定から解析し、その情報をもとにコケ原糸体を工業的に利用する方法を検討しています。それと並行し、アルミ製品を製造する過程で生成される不純物（アルミドロス）の処理が問題になっていることから、アルミドロスを含んだ基板上でも植物の育成が可能であるかといった検討も行っています。
また、科目の垣根を超えて古典文学にみられるコケの研究もしています。

最近の実績

・古典の和歌にみるコケに関する研究
・「蘿衣」と「苔の衣」　ー歌語成立の過程についての考察
・平安期の和歌における「コケ」の諸相に関する研究
・コケ原糸体における培養特性の解析に関する研究
・コケ原糸体の工業的利用に関する研究
・アルミドロス含有基盤材への植物育成に関する研究

興味のあること・つながりたい分野

・植物培養に関する分野
・コケ植物に関する分野
・日本文学におけるコケ（蘚苔類）に関する分野

出前授業・リスキリングテーマ

・顕微鏡を作ってみよう（小学生）
・種子をつくる植物、作らない植物（中学生）
・コケ植物の不思議

キーワード：#コケ植物 ／#培養 ／#環境

神戸市立工業高等専門学校



観測と理論の両面から探る銀河と宇宙大規模構造の形成と進化

一般科（理科）　准教授　博士（理学）

小倉 和幸 ｜ Ogura Kazuyuki

Email　kazuogu@kobe-kosen.ac.jp

分野等　天文学・宇宙物理学／科学教育

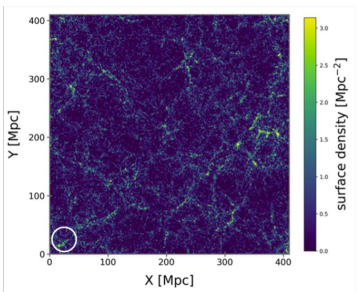
研究テーマと内容

・銀河と宇宙大規模構造の形成・進化に関する研究

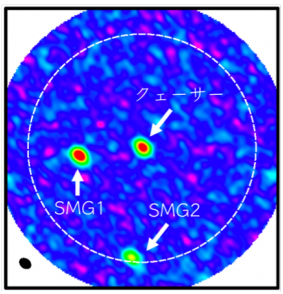
138億年にわたる宇宙の歴史の中で、銀河がいつ・どのようにして形成され、どのように進化してきたかを理解することは、現代の宇宙物理学の重要課題のひとつである。

観測的研究では、すばる望遠鏡や ALMA 望遠鏡といった先端の装置を活用し、遠方宇宙のガスを多く含む若い銀河を観測し、その性質を調査している。

また、観測結果を解釈するため、理論モデルの構築にも力を入れている。最近は、特定の波長の光を強く放射する輝線銀河に着目し、観測で得られた銀河の統計的性質と直接比較できるモデルを構築している。



銀河形成モデルに関する成果の例
(約40億年前の銀河の空間分布を再現)



ALMA 望遠鏡による観測成果の例
(未知の遠方銀河を発見した成果)

最近の実績

・Quantifying the Effect of Field Variance on the Hα Luminosity Function with the New Numerical Galaxy Catalog

・ALMA band 8 observations of DLA 2233+131 at z = 3.150

他多数

興味のあること・つながりたい分野

・天文、宇宙に関すること

・科学 (特に天文、気象、物理) 教育・普及に関すること

出前授業・リスキリングテーマ

・天文学・宇宙物理学全般 (特に銀河やブラックホールなど)

・天文現象の解説、星空案内
(プロジェクターを用いた簡易的なプラネタリウムの実施も可能)

・天体観望会

キーワード：#天文 ／#宇宙 ／#科学教育

神戸市立工業高等専門学校



相対論的天体現象に関する理論的研究

一般科（理科）　准教授　博士（理学）

髙見 健太郎 ｜ Takami Kentaro

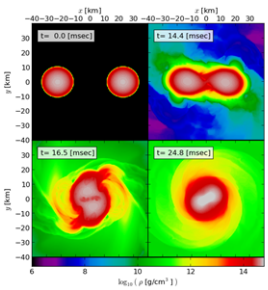
Email　takami@kobe-kosen.ac.jp

分野等　相対論的天体現象／重力波／シミュレーション

研究テーマと内容

ここ数十年の観測結果により宇宙には相対論的天体現象が多く存在することが明らかになった。相対論的天体現象とは、我々の住む日常世界とは大きくかけ離れたエネルギースケールや動的状況であり、一般相対性理論が極めて重要となる非常に激しい天体現象のことである。このような現象を解明するために、次のようなアプローチを行っている：

(A)「簡単化されたモデルから現象の本質をさぐる」
(B)「Einstein方程式などを数値的に解いて現実に近い複雑な現象をさぐる」
(C)「観測における理論的研究結果の応用方法の確立」



連星中性子合体シミュレーションにおける各ステージのスナップショット

最近の実績

我々は、非常に複雑かつ困難な連星中性子星合体をインスパイラル軌道から合体を経て大質量中性子星の形成、そしてブラックホールへの崩壊までを計算することができる。さらに、これを利用して様々な質量や核密度状態方程式の場合を系統的に調べ、重力波波形と物理情報の相関関係の発見などを先駆的に行っている。

興味のあること・つながりたい分野

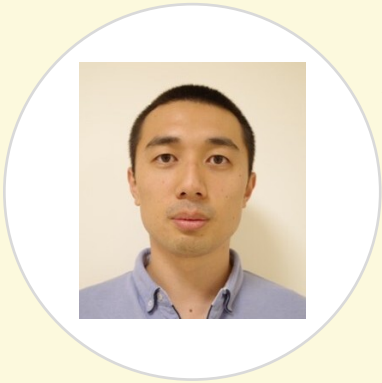
・高エネルギー天体現象（ブラックホール、中性子星、ジェット、重力波など）
・宇宙に関すること全般　・相対性理論
・流体力学の数値計算手法の開発　・機械学習

出前授業・リスキリングテーマ

・近くの宇宙・遠くの宇宙　・高エネルギー天体現象
・重力波ってなぁに？
・シミュレーションを体験してみよう！
・霧箱で宇宙線を見てみよう！（液体窒素体験付）
など…

キーワード：#重力波 ／#中性子星 ／#ブラックホール

神戸市立工業高等専門学校



量子的な性質を探る

一般科（理科）　助教　博士（理学）

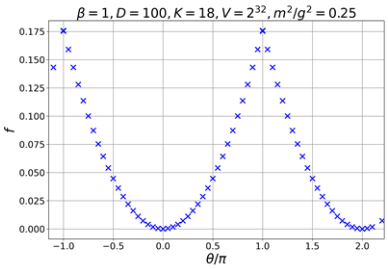
菅野 颯人 ｜ Kanno Hayato

Email kanno@kobe-kosen.ac.jp

分野等 素粒子論／場の量子論

研究テーマと内容

・強結合の場の量子論の研究
・テンソルネットワーク法を用いた場の量子論の数値計算
量子多体系を記述する理論である、場の量子論に関する研究を行っています。場の量子論は、量子効果が小さい場合(弱結合)には摂動的に計算が可能ですが、量子効果が強くなる(強結合)と計算が困難になり、数値計算などの手法を用いる必要が生じます。強結合の場の量子論の性質を、数学的手法を用いたり、数値計算を行ったりして調べています 。
数値計算では、テンソルネットワーク法という手法を用い、スーパーコンピュータによる大規模な数値計算を行っています。この手法は量子計算とも深く関連します。



2-flavor Schwinger模型の
自由エネルギーfのθ依存性

最近の実績

・フェルミオン系における新たな量子異常に関する研究
・テンソルネットワーク法を用いたSchwinger模型の数値計算

興味のあること・つながりたい分野

・量子計算
・テンソルネットワークによる数値計算
・場の量子論に関連する数学
・量子に関することなら何でも

出前授業・リスキリングテーマ

・素粒子物理学入門
・超弦理論とは?
・量子論入門

キーワード：#量子 ／#素粒子 ／#シミュレーション

神戸市立工業高等専門学校



映像を活用したスポーツコーチングの可能性

一般科（保健体育）　教授　修士（体育学）

小森田 敏 ｜ Komorita Satoshi

Email　chomo@kobe-kosen.ac.jp

分野等　ラグビーコーチング／ゲーム分析／体力トレーニング

研究テーマと内容

・ラグビー用コーチング支援システムに関する研究

近年、スポーツ分野では情報通信技術(ICT)の活用が急速に進展しており、トレーニング方法の改善や戦術分析の高度化に大きく貢献している。

このような背景から、本研究では、単眼カメラで撮影された試合映像から、深層学習技術(AI)を用いてセットプレーを自動的に検出し、さらに選手の位置を推定して 2 次元の仮想コート上に可視化する、低コストで導入しやすいラグビー用コーチング支援システムの開発を目指すものである。

最近の実績

・ラグビー用コーチング支援システムに関する研究

興味のあること・つながりたい分野

・ラグビーゲーム分析
・ラグビージュニア・ユース選手におけるコーチング

出前授業・リスキリングテーマ

・タグラグビーを体験しよう（小中学生）

キーワード：#ラグビーコーチング ／#ゲーム分析



障がい者スポーツを通しての
人権教育活動にも力を入れている

一般科（保健体育）　教授　学術修士

寺田 雅裕 ｜ Terada Masahiro

Email　terada@kobe-kosen.ac.jp

分野等　障がい者スポーツ／パラ水泳レース分析

研究テーマと内容

競泳（パラ水泳も含む）のレース分析から、競技力向上へ起因する内容をデータから読み取り、コーチングに利用する活動をメインとしている。また、障がい者スポーツ（特にパラ水泳）に長年関り、道具開発やその指導法を研究しているが、障がい者といって一くくりに出来ない指導現実から、人権学習として小中学生にわかりやすく理解を深める活動を実施している。また、障がい者スポーツの実践と指導をしている。

最近の実績

- 2010年～2014年　パラ水泳日本代表監督
- 2010年～2023年　パラ水泳ジュニア日本代表監督
- 2021年　東京パラリンピック水泳競技でのNHK解説
- 2024年～　人権学習としての出前授業や中学で人権学習
- 2024年　パリパラリンピック水泳競技でのNHK解説
- 2024年～　大阪教育大学「障がい者スポーツ」授業担当

興味のあること・つながりたい分野

- 障がい者スポーツを支援する道具開発（練習器具、補助器具）
- 水難事故など人命に関わる研究活動
- 中学の部活動が無くなるため、中学生を中心として活動拠点
- 高専施設を利用したクラブチーム

出前授業・リスキリングテーマ

- 障がい者との接し方
- 人権を考える
- 水泳全般の指導
- 障がい者とは（体験含む）
- 理論から知る水中運動
- 部活動の在り方

キーワード：#人権教育 ／#障がい者スポーツ ／#パラ水泳

神戸市立工業高等専門学校



カタルーニャ州バスケットボールから学ぶ選手育成について

一般科（保健体育）　　教授　　修士（学術）

春名 桂 ｜ Haruna Katsura

Email haru02@kobe-kosen.ac.jp

分野等 バスケットボール／コーチング

研究テーマと内容

長期海外研修（2015.10-2016.3）で学んだカタルーニャ州のバスケットボール選手育成プログラムを研究し、小学生を対象とした講習会で展開しています。



小学校５年生を対象とした講習会の様子



カタルーニャ州における選手育成視察

最近の実績

・神戸市スポーツ協会競技力向上事業において、小学校５年生を対象とした講習会を実施（計12回）

興味のあること・つながりたい分野

・アンダーカテゴリーの選手育成環境整備
・カタルーニャ州における選手育成
・海外の選手育成

出前授業・リスキリングテーマ

・見ることを伴って自ら判断してプレイしよう(小学生)
・今あるスキルを様々な状況（環境）で発揮しよう(小学生)
・競争、遊びを通してスキルを獲得しよう(小学生)

キーワード：#選手育成 ／#カタルーニャ州 ／#アンダーカテゴリー



近代日本の武道史について、
剣道を中心に民衆の視点から
明らかにしようとする

一般科（保健体育）　准教授　修士(体育学)

吉本 陽亮 ｜ Yoshimoto Yosuke

Email yosuke@kobe-kosen.ac.jp

分野等 スポーツ史／武道史／スポーツ教育学

研究テーマと内容

・民衆の武道受容について
日本の伝統的文化である武道に着目し、民衆という視点から近代武道史の欠落部分を補おうとするものである。そこで、近代の青年団における武道実践の実態とその変容について考察することによって、民衆における武道の一側面を明らかにすることを目的としている。

最近の実績

・神戸市立工業高等専門学校におけるベースボール型授業の事例的研究：KH coderを用いた分析から
・戦前・青年団における剣道の実施状況について
・スポーツ型海外インターンシップ（スイス）研修：剣道を中心に

興味のあること・つながりたい分野

・青年団におけるスポーツの歴史
・幼児期の剣道実践について
・高専スポーツについて
・コーディネーショントレーニング

出前授業・リスキリングテーマ

・武道の成り立ちを知り実践してみよう（小学生、中学生）
・ドイツ式、コーディネーショントレーニングを活用した剣道体験（小学生、中学生）

キーワード：#武道 ／#幼児体育 ／#高専スポーツ



日本手話の認知言語学研究

一般科（英語）　教授　修士

今里 典子 ｜ Imazato Noriko

Email　imazato@kobe-kosen.ac.jp

分野等　認知言語学／手話言語学／統語論・意味論

研究テーマと内容

日本手話を対象とした認知言語学研究
特に、
・2つ以上の動詞が連続するSVCや複合の現象
　（移動事象を中心に）
・SVC構造からの文法化とその要因
・口型と文法化の関係
を研究しています。

最近の実績

・日本手話の主語・目的語標示に関する研究
・日本手話における移動動詞を含むSVC構文についての研究
・日本手話の視覚表現に基づく虚構移動についての研究

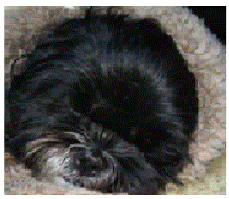
興味のあること・つながりたい分野

・日本手話の認知言語学研究分野
・日本手話（言語そのもの、および言語学専門）の教育分野
・日本手話（言語そのもの、および言語学専門）の社会貢献分野

出前授業・リスキリングテーマ

・日本手話を学んでみよう
　（小、中、高校生など、初めて手話を学ぶ人のために）
・日本手話を知る（言語学・学術分野）
　（通訳者養成講座、専門学校や大学の手話言語学講義）

キーワード：#認知 ／#日本手話 ／#言語学



英語ができる/できない、の違いは？
単語力や文法力があれば大丈夫？

一般科（英語）　教授　修士（言語教育）

上垣 宗明 ｜ Uegaki Muneaki

Email　uegaki@kobe-kosen.ac.jp

分野等　英語教育／文法指導／語彙力

研究テーマと内容

・英語力の調査
2020年以降、英語教育が小学校3年生から必修化され、高専に入学するまでに中学校を合わせると6年間学習していることになる。6年間の英語教育の過程で、高専に入学した時点で、既に英語力に差がある。英語力の差は、様々な要因が考えられるが、その一つに英語文法力も影響をしている。英語文法力の調査を中心に、学習動機、単語力、文法用語などがどのように関わっているのかを調査している。また、本校英語教員は、基本的に、1年生から3年生までを持ちあがるので、英語力の変化についても調査している。

最近の実績

・学生の英語文法力の変化　(2019)
・文法用語と文法力の調査　(2018)

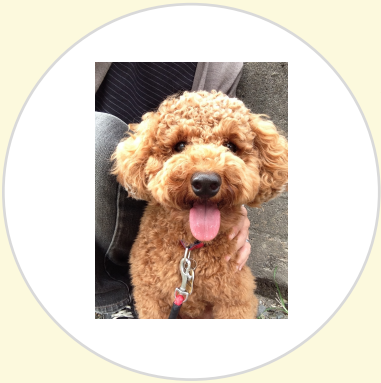
興味のあること・つながりたい分野

・中学校英語教育
・小学校英語教育

出前授業・リスキリングテーマ

・中学英語の文法から高校卒業までの英文法をもう一度

キーワード：#英語教育



言語類型論・比較言語学の観点から捉え直す英語の習得

一般科（英語）　教授　博士（教育学）

平野 洋平 ｜ Hirano Yohei

Email　y-hirano@kobe-kosen.ac.jp
kcct-y-hirano@g.kobe-kosen.ac.jp

分野等　第二言語習得／応用言語学／英語教育学

研究テーマと内容

日本語を母語とする英語学習者に「衛星枠付け言語」としての英語の特性の習得を促す上で、日本語の「複合動詞」を切り口として英語の学習教材を開発することを目指す。また、開発した教材を用いた指導の有効性を検証する。言語類型論に基づく観点から第二言語習得のメカニズムの解明に寄与するとともに比較言語学的な観点から教育的介入法を提案することを目指す。

最近の実績

『英語コーパス研究』第33号 pp. 17-34 (2026)［共著］

『研究論集』第45号 pp. 81-90 (2026)［単著］

『英語教育学研究』第10号 pp. 1-20 (2020)［単著］

『日本教科教育学会誌』第40巻第2号 pp. 43-56 (2017)［単著］

興味のあること・つながりたい分野

・心理言語学
・統計学

出前授業・リスキリングテーマ

・第二言語習得
・理論言語学（統語論・形態論）
・英文法

キーワード：#第二言語習得 ／#言語類型論 ／#複合動詞

神戸市立工業高等専門学校



English can be enjoyable!

一般科（英語）　教授　修士(Master of Science in Education)
ピレッジ マーク ｜ Pileggi Mark

Email kcct-mark2014@g.kobe-kosen.ac.jp

分野等 Autonomous English Study Programs／English Acquisition Through Interactive Exercises

研究テーマと内容

Students acquire English speaking and listening skills by using the vocabulary and grammar they have learned. Using interactive media and natural settings where communication is needed allow students to actively develop their English skills.



近畿地方の英語プレコン・優勝者

最近の実績

・International Pecha Kucha Presentation Event participation
・Chaparone for Homestay program in Dunedin, NZ
・International liasion between Kobe Kosen and other organizations



学生がニューズ放送体験授業

興味のあること・つながりたい分野

・Pecha Kucha Presentations
・Autonomous learning



国際研究発表１）バーミンガム
２）トリエステ

出前授業・リスキリングテーマ

・Let's enjoy English through kendama



キーワード：#Autonomy, Gamification, English

神戸市立工業高等専門学校



英語授業研究を科学する

一般科（英語）　准教授　修士（教育学）

南 侑樹 ｜ Minami Yuki

Email　y-minami@kobe-kosen.ac.jp

分野等　英語教育学／教師教育学／応用言語学

研究テーマと内容

・英語授業の実践研究
英語授業の実践研究を実践者として行っています。また、実践研究のより良い方法について、提案しています。
・実践研究のメンタリング
現職教員を対象とした、実践研究を実践していただくためのサポート（メンタリング）のあり方を研究しています。より良いサポートとは何か、より良い教師教育者像とは何かを探究しています。
・第二言語語彙学習および指導
第二言語（英語）語彙学習における効果的・効率的な学習、および指導のあり方について、実証実験を通して検証しています。

最近の実績

・英語授業におけるリアクションペーパーを用いた実践と一考察
―Web フォームの場合― (南 2024)
・探索的アクション・リサーチのためのハンドブック（翻訳版）（共訳）(髙木・田中・南ほか 2024)
・Involvement Load Hypothesis or Technique Feature Analysis? (Minami 2025)

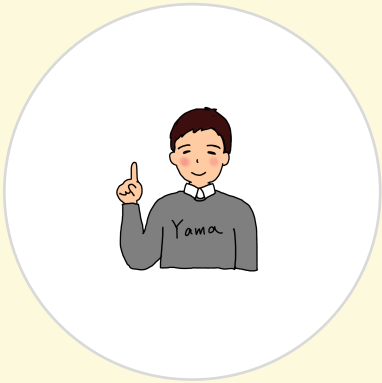
興味のあること・つながりたい分野

・実践研究
・教師教育
・英語教育

出前授業・リスキリングテーマ

・実践研究入門（教職大学院での実績があります）

キーワード：#授業研究 ／#実践研究 ／#第二言語語彙学習・指導



高専生の英語語彙学習

一般科（英語）　准教授　修士（教育学）

山本 長紀 ｜ Yamamoto Takenori

Email　takenori@kobe-kosen.ac.jp

分野等　英語教育学／語彙学習

研究テーマと内容

高専における英語教育にて、どのように高専生に効果的に語彙を学んでもらえるかを探る研究をしています。

最近の実績

・木更津高専における科目横断型語彙学習の効果-出現頻度による定着の違いに着目して-
・高専におけるTask-based Language Teaching実施のためのニーズアナリシス–杉浦（2009）の追試研究-

興味のあること・つながりたい分野

・英語教育に関する分野
・語彙学習

出前授業・リスキリングテーマ

・英語教育
・研究法

キーワード：#英語教育 ／#語彙学習



コーパスを活用し、英語を計量的に調査する。

一般科（英語）　講師　修士（学術）

飯島 真之 ｜ Iijima Masayuki

Email　m-iijima@kobe-kosen.ac.jp

分野等　英語コーパス言語学／英語教育

研究テーマと内容

言語データを収集した「コーパス」を使用し、以下の観点について研究しています。

〇現代英語の様々な使用場面におけるスタンス表出
話し手や書き手の心的態度（スタンス）に関与する英語表現が、言語使用場面によってどのように使い分けられているのかを研究しています。

〇英語母語話者と英語学習者によるスタンス表出の違い
母語話者や学習者（主にアジア圏学習者）によって書かれた英作文デ ータを計量的に調査し、心的態度（スタンス）の表出方法が、（1）母語話者と日本人では異なるのか、（2）日本人と他のアジア圏学習者では異なるのかといった内容を研究しています。

最近の実績

・日本人学習者の英作文を特徴づける語彙文法指標とスタンス表出
・日本人英語学習者による1・2人称代名詞使用：ICNALEの英作文モジュールを用いたアジアの地域別比較
・コーパス言語学の手法に基づく英語確信度副詞の抽出とその使用範囲の解明：COREコーパスの33種のレジスター別頻度調査に基づいて

興味のあること・つながりたい分野

・応用言語学
・英語学
・統計学

出前授業・リスキリングテーマ

・コーパスや言語データを活用した計量的な調査と考察

キーワード：#コーパス ／#英語教育

神戸市立工業高等専門学校